

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	がっこうせいじん とうきょうのうぎょうだいがく 学校法人 東京農業大学							
フリガナ大学の名称	とうきょうのうぎょうだいがく 東京農業大学 (Tokyo University of Agriculture)							
大学の位置	東京都世田谷区桜丘1丁目1番地1号							
大学の目的	本大学は、その伝統及び私立大学の特性を活かしつつ、教育基本法に則り、生命科学、環境科学、情報科学、生物産業学等を含む広義の農学の理論及び応用を教授し、有能な人材を育成すると共に、前記の学術分野に関する研究及び研究者の養成をなすことを使命とする。							
新設学部等の目的	<p>本学短期大学の廃止(平成30年11月6日認可)に伴い、これまで本学短期大学部卒業者に修学機会を提供するため、本学生物産業学部(北方園農学科、食香粧化学科及び自然資源経営学科)が設定してきた3年次編入学定員を廃止する。</p> <p>あわせて、生命と農を科学する総合大学として、現代社会の要請に的確に応え、広義の農学領域の課題解決に貢献できる人材を育成するため、廃止する編入学定員を本学生物産業学部(海洋水産学科及び食香粧化学科)の入学定員に取り入れる。</p>							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	生物産業学部 北方園農学科	4年	91人	—年次人	364人	学士(農学)	平成32年4月 第1年次 平成32年4月 第3年次	北海道網走市 八坂196番地
	海洋水産学科	4	91 (100)	— (10)	364 (420)	学士(農学)	平成32年4月 第1年次 平成32年4月 第3年次	同上
	食香粧化学科	4	91 (80)	— (12)	364 (344)	学士(農学)	平成32年4月 第1年次 平成32年4月 第3年次	同上
	自然資源経営学科	4	90	— (5)	360 (370)	学士(経営学)	平成32年4月 第1年次 平成32年4月 第3年次	同上
	計	—	—	—	—	—	—	—
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	<p>東京農業大学大学院</p> <p>応用生物科学研究科(平成31年4月届出予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 農芸化学専攻(M) (30) 醸造学専攻(M) (20) 食品安全健康学専攻(M) (20) 食品栄養学専攻(M) (6) 農芸化学専攻(D) (5) 醸造学専攻(D) (2) 食品安全健康学専攻(D) (3) 食品栄養学専攻(D) (2) <p>農学研究科</p> <ul style="list-style-type: none"> 農芸化学専攻(M)(廃止) (△25) 醸造学専攻(M)(廃止) (△12) 食品安全健康学専攻(M)(廃止) (△20) 食品栄養学専攻(M)(廃止) (△12) 農芸化学専攻(D)(廃止) (△5) 醸造学専攻(D)(廃止) (△2) 食品栄養学専攻(D)(廃止) (△2) <p>※平成32年4月学生募集停止</p>							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
		科目	科目	科目	科目	単位		

教	員	組	織	の	概	要	学 部 等 の 名 称	専任教員等					兼 任 教 員 等	
								教授	准教授	講師	助教	計		助手
								人	人	人	人	人	人	人
新	設	分	既	設	分	要	生物産業学部	12	2	0	1	15	0	80
							北方圏農学科	(10)	(3)	(0)	(2)	(15)	(0)	(80)
							海洋水産学科	8	2	0	2	12	0	87
							食香粧化学科	(6)	(4)	(0)	(2)	(12)	(0)	(87)
							自然資源経営学科	7	5	0	2	14	0	77
								(9)	(3)	(0)	(2)	(14)	(0)	(77)
							計	7	3	0	3	13	0	78
								(6)	(4)	(0)	(3)	(13)	(0)	(78)
							計	34	12	0	8	54	0	-
								(31)	(14)	(0)	(9)	(54)	(0)	(-)
							農学部	12	8	0	5	25	0	104
							農学科	(12)	(8)	(0)	(5)	(25)	(0)	(104)
							動物科学科	9	5	0	5	19	0	114
								(9)	(5)	(0)	(5)	(19)	(0)	(114)
							生物資源開発学科	11	3	0	2	16	0	110
								(11)	(3)	(0)	(2)	(16)	(0)	(110)
							デザイン農学科	6	5	0	4	15	0	102
								(6)	(5)	(0)	(4)	(15)	(0)	(102)
							応用生物科学部	11	3	0	6	20	1	69
							農芸化学科	(11)	(3)	(0)	(6)	(20)	(1)	(69)
醸造科学科	6	7	0	4	17	0	70							
	(6)	(7)	(0)	(4)	(17)	(0)	(70)							
食品安全健康学科	8	4	0	7	19	0	82							
	(8)	(4)	(0)	(7)	(19)	(0)	(82)							
栄養科学科	10	5	0	4	19	5	90							
	(11)	(5)	(0)	(4)	(20)	(5)	(90)							
生命科学部	10	5	0	4	19	0	60							
バイオサイエンス学科	(10)	(5)	(0)	(4)	(19)	(0)	(60)							
分子生命化学科	9	4	0	2	15	0	38							
	(9)	(4)	(0)	(2)	(15)	(0)	(38)							
分子微生物学科	9	4	0	2	15	0	46							
	(9)	(4)	(0)	(2)	(15)	(0)	(46)							
地域環境科学部	10	6	0	2	18	0	69							
森林総合科学科	(11)	(6)	(0)	(2)	(19)	(0)	(69)							
生産環境工学科	12	5	0	3	20	0	71							
	(12)	(5)	(0)	(3)	(20)	(0)	(71)							
造園科学科	9	6	0	3	18	0	76							
	(9)	(6)	(0)	(3)	(18)	(0)	(76)							
地域創成科学科	9	4	0	0	13	0	55							
	(9)	(4)	(0)	(0)	(13)	(0)	(55)							
国際食料情報学部	12	2	0	6	20	0	66							
国際農業開発学科	(12)	(2)	(0)	(6)	(20)	(0)	(66)							
食料環境経済学科	10	7	0	2	19	0	90							
	(10)	(7)	(0)	(2)	(19)	(0)	(90)							
国際バイオビジネス学科	8	5	0	3	16	0	70							
	(8)	(5)	(0)	(3)	(16)	(0)	(70)							
国際食農科学科	8	5	0	1	14	0	74							
	(8)	(5)	(0)	(1)	(14)	(0)	(74)							
教職・学術情報課程	6	5	0	3	14	0	59							
	(6)	(5)	(0)	(3)	(14)	(0)	(59)							
計	185	98	0	68	351	6	-							
	(187)	(98)	(0)	(68)	(353)	(6)	(-)							
合 計	192	101	0	71	364	6	-							
	(193)	(102)	(0)	(71)	(366)	(6)	(-)							
教員以外の職員の概要	職 種	専 任		兼 任		計								
	事 務 職 員	150	人	26	人	176	人							
		(150)		(26)		(176)								
	技 術 職 員	23		5		28								
		(23)		(5)		(28)								
図 書 館 専 門 職 員	5		1		6									
	(5)		(1)		(6)									
そ の 他 の 職 員	1		2		3									
	(1)		(2)		(3)									
計	179		34		213									
	(179)		(34)		(213)									

校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	東京農業大学第一高等 学校(収容定員1,050 人、面積基準 運動場 8,400㎡)、中等部(収容 定員450人、面積基準 運動場4,950㎡)と共用 借用面積：3,570.24㎡ 借用期間：60年				
	校 舎 敷 地	354,079.78㎡	0㎡	15,350.76㎡	369,430.54㎡					
	運 動 場 用 地	31,147.98㎡	30,935.81㎡	6,453.99㎡	68,537.78㎡					
	小 計	385,227.76㎡	30,935.81㎡	21,804.75㎡	437,968.32㎡					
	そ の 他	2,664,609.34㎡	0㎡	0㎡	2,664,609.34㎡					
	合 計	3,049,837.10㎡	30,935.81㎡	21,804.75㎡	3,102,577.66㎡					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体				
		238,911.51㎡ (238,911.51㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	238,911.51㎡ (238,911.51㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設					
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称			室 数	室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
		()	()	()	()	()	()			
		()	()	()	()	()	()			
	計	()	()	()	()	()	()			
図 書 館		面積 ㎡		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数				
体 育 館		面積 ㎡		体育館以外のスポーツ施設の概要						
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	北方園農学科 海洋水産学科 食香粧化学科 自然資源経営学科
		教員1人当り研究費等		369千円	369千円	369千円	369千円	— 千円	— 千円	
		共同研究費等		15,370千円	15,370千円	15,370千円	15,370千円	— 千円	— 千円	
		図書購入費	9,150千円	7,350千円	7,350千円	7,350千円	7,350千円	— 千円	— 千円	
	設備購入費	58,022千円	9,602千円	9,602千円	9,602千円	9,602千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,480.6千円	1,260.6千円	1,310.6千円	1,360.6千円	— 千円	— 千円			
		1,515.6千円	1,295.6千円	1,345.6千円	1,395.6千円	— 千円	— 千円			
		1,555.6千円	1,335.6千円	1,385.6千円	1,435.6千円	— 千円	— 千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金収入、寄付金収入、手数料収入 等							
大 学 の 名 称		東 京 農 業 大 学								
既 設 大 学 等 の 状 況	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	農学部	年	人	年次 人	人		倍		神奈川県厚木市船 子1737番地	
	農学科	4	170	—	796	学士(農学)	1.09	昭和24年度	同上	
	動物科学科	4	140	—	650	学士(農学)	1.07	昭和24年度	同上	
	生物資源開発学科	4	125	—	250	学士(農学)	1.06	平成30年度	同上	
	デザイン農学科	4	123	—	246	学士(農学)	1.04	平成30年度	同上	
	バイオセラピー学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	平成18年度	同上	
	応用生物科学部						1.07		東京都世田谷区椋 丘1丁目1番地1号	
	農芸化学科	4	150	—	590	学士(応用生 物科学)	1.08	平成10年度	同上	
	醸造科学科	4	150	—	600	学士(応用生 物科学)	1.08	平成10年度	同上	
	食品安全健康学科	4	150	—	590	学士(応用生 物科学)	1.07	平成26年度	同上	
	栄養科学科	4	120	—	484	学士(応用生 物科学)	1.03	平成10年度	同上	
バイオサイエンス学科	4	—	—	—	学士(応用生 物科学)	—	平成10年度	同上		

既設大学等の状況	生命科学部						1.05			
	バイオサイエンス学科	4	150	—	440	学士（農学）	1.06	平成29年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	分子生命化学科	4	130	—	375	学士（農学）	1.04	平成29年度	同上	平成30年度入学定員増（15人）
	分子微生物学科	4	130	—	375	学士（農学）	1.07	平成29年度	同上	平成30年度入学定員増（15人）
	地域環境科学部						1.07			
	森林総合科学科	4	130	—	506	学士（地域環境科学）	1.07	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	生産環境工学科	4	130	—	503	学士（地域環境科学）	1.05	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	造園科学科	4	130	—	520	学士（地域環境科学）	1.07	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	地域創成科学科	4	100	—	280	学士（農学）	1.06	平成29年度	同上	平成30年度入学定員増（20人）
	国際食料情報学部						1.07			
	国際農業開発学科	4	150	—	590	学士（国際食料情報学）	1.07	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	食料環境経済学科	4	190	—	830	学士（国際食料情報学）	1.08	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	国際バイオビジネス学科	4	150	—	645	学士（国際食料情報学）	1.07	平成10年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	国際食農科学科	4	110	—	320	学士（農学）	1.06	平成29年度	同上	平成30年度入学定員増（10人）
	生物産業学部						1.09		北海道網走市八坂196番地	
	北方圏農学科	4	100	3年次10	420	学士（農学）	1.08	平成元年度	同上	
海洋水産学科	4	80	—	320	学士（農学）	1.10	平成18年度	同上		
食香粧化学科	4	80	3年次12	344	学士（農学）	1.08	平成元年度	同上		
自然資源経営学科	4	90	3年次5	370	学士（経営学）	1.10	平成元年度	同上		
既設大学等の状況	大学の名称	東京農業大学大学院								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	農学研究科 博士前期課程						1.00			
	農学専攻	2	14	—	28	修士（農学）	1.03	昭和28年度	神奈川県厚木市船子1737番地	
	畜産学専攻	2	12	—	24	修士（畜産学）	1.20	昭和61年度	同上	
	バイオセラピー学専攻	2	10	—	20	修士（バイオセラピー学）	1.00	平成22年度	同上	
	バイオサイエンス専攻	2	30	—	60	修士（バイオサイエンス）	1.28	平成14年度	東京都世田谷区桜丘1丁目1番地1号	
	農芸化学専攻	2	25	—	50	修士（農芸化学）	0.98	昭和32年度	同上	
	醸造学専攻	2	12	—	24	修士（醸造学）	2.24	平成2年度	同上	
	食品栄養学専攻	2	12	—	24	修士（食品栄養学）	0.20	昭和61年度	同上	
	林学専攻	2	12	—	24	修士（林学）	0.70	昭和61年度	同上	
	農業工学専攻	2	8	—	16	修士（農業工学）	0.87	平成2年度	同上	
	造園学専攻	2	12	—	24	修士（造園学）	0.62	平成2年度	同上	
	国際農業開発学専攻	2	12	—	24	修士（国際農業開発学）	1.62	平成2年度	同上	
	農業経済学専攻	2	10	—	20	修士（農業経済学）	0.45	昭和28年度	同上	
国際バイオビジネス学専攻	2	12	—	24	修士（国際バイオビジネス学）	0.49	平成14年度	同上		
修士課程										
食品安全健康専攻	2	20	—	40	修士（食品安全健康学）	0.87	平成30年度	同上		

既設大学等の状況	博士後期課程						0.64			
	農学専攻	3	5	—	15	博士（農学）	0.33	昭和37年度	神奈川県厚木市船子1737番地	
	畜産学専攻	3	4	—	12	博士（畜産学）	0.41	平成2年度	同上	
	バイオセラピー学専攻	3	3	—	9	博士（バイオセラピー学）	0.44	平成24年度	同上	
	バイオサイエンス専攻	3	6	—	18	博士（バイオサイエンス）	0.66	平成16年度	東京都世田谷区桜丘1丁目1番地1号	
	農芸化学専攻	3	5	—	15	博士（農芸化学）	0.33	昭和34年度	同上	
	醸造学専攻	3	2	—	6	博士（醸造学）	1.66	平成14年度	同上	
	食品栄養学専攻	3	2	—	6	博士（食品栄養学）	1.33	平成14年度	同上	
	林学専攻	3	4	—	12	博士（林学）	0.25	平成2年度	同上	
	農業工学専攻	3	2	—	6	博士（農業工学）	1.16	平成14年度	同上	
	造園学専攻	3	3	—	9	博士（造園学）	0.55	平成14年度	同上	
	国際農業開発学専攻	3	2	—	6	博士（国際農業開発学）	2.50	平成14年度	同上	
	農業経済学専攻	3	5	—	15	博士（農業経済学）	0.46	昭和37年度	同上	
	国際バイオビジネス学専攻	3	5	—	15	博士（国際バイオビジネス学）	0.33	平成16年度	同上	
	環境共生学専攻	3	5	—	15	博士（環境共生学）	0.80	平成2年度	同上	
	生物産業学研究科 博士前期課程						1.02			
	生物生産学専攻	2	7	—	14	修士（生物産業学）	0.57	平成22年度	北海道網走市八坂196番地	
	アクアバイオ学専攻	2	5	—	10	修士（生物産業学）	0.90	平成22年度	同上	
	食品香粧学専攻	2	5	—	10	修士（生物産業学）	2.10	平成22年度	同上	
	産業経営学専攻	2	3	—	6	修士（経営学）	0.49	平成22年度	同上	
博士後期課程						0.58				
生物産業学専攻	3	8	—	24	博士（生物産業学又は経営学）	0.58	平成7年度	同上		
既設大学等の状況	大学の名称	東京情報大学								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
		年	人	年次人	人		倍			
	総合情報学部								千葉県千葉市若葉区御成台4丁目1番地	
総合情報学科	4	400	3年次10	1,620	学士（総合情報学）	1.09	平成25年度	同上	平成29年度入学定員減（△100人）	
看護学部								同上		
看護学科	4	100	—	300	学士（看護学）	0.93	平成29年度	同上		

既設大学等の状況	大学の名称	東京情報大学大学院							所在地
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
		年	人	年次人	人		倍		
	総合情報学研究科 博士前期課程								千葉県千葉市若葉区御成台4丁目1番地
	総合情報学専攻	2	15	—	30	修士（総合情報学）	0.30	平成4年度	同上
	博士後期課程								
	総合情報学専攻	3	3	—	9	博士（総合情報学）	0.44	平成11年度	同上
附属施設の概要	<p>名称</p> <p>1 図書館</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>学生情報センター（図書館）</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>学生情報センター（図書館）</p> <p>（北海道網走市八坂196）</p> <p>2 農学部附属施設</p> <p>農学研究所</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>食品加工技術センター</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>伊勢原農場</p> <p>（神奈川県伊勢原市三ノ宮前畑1499-1 他 (79, 910, 22㎡)）</p> <p>富士農場</p> <p>（静岡県富士宮市麓422）</p> <p>（323, 260.00㎡）</p> <p>植物園</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>バイオセラピーセンター</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>電子顕微鏡室</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>動物衛生管理室</p> <p>（神奈川県厚木市船子1737）</p> <p>3 応用生物科学部の附属施設</p> <p>応用生物科学研究所</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>食品加工技術センター</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>アイソトープセンター</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>4 生命科学部の附属施設</p> <p>生命科学研究所</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>菌株保存室</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>高次生命機能解析センター</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>5 地域環境科学部の附属施設</p> <p>地域環境研究所</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>奥多摩演習林</p> <p>（東京都西多摩郡奥多摩町氷川2137 (653, 016.00㎡)）</p> <p>生物環境調節室</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>電子顕微鏡室</p> <p>（東京都世田谷区桜丘1-1-1）</p> <p>目的</p> <p>学生の学習・研究活動の支援施設</p> <p>学生の学習・研究活動の支援施設</p> <p>学生の学習・研究活動の支援施設</p> <p>農業・園芸・畜産・動植物研究</p> <p>食品加工に関する実践的教育・研究</p> <p>作物・園芸・環境緑化等の研究・実習</p> <p>畜産実習を中心とした実習教育</p> <p>有用植物の収集・保存・展示</p> <p>人と動植物のかかわりを追求する教育・研究</p> <p>ウイルス・微生物等の微細構造解析</p> <p>飼養動物の衛生管理およびワクチン・消毒指導の情報提供</p> <p>学科共通分野の総合的な研究機関</p> <p>食品加工に関する実践的教育・研究</p> <p>動植物・微生物のトレーサー実験等</p> <p>学部の横断的・総合的な研究</p> <p>研究・応用利用に関する微生物の保存・管理</p> <p>遺伝子組換え、栄養、生理、遺伝、発生など生命科学分野の研究</p> <p>学部の横断的・総合的な研究</p> <p>森林のしくみ、育成方法、林業機械の実習等</p> <p>植物の育成・生理環境に関する研究</p> <p>ウイルス・微生物等の微細構造解析</p> <p>設置年月</p> <p>平成26年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成元年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成16年4月</p> <p>平成24年4月</p> <p>昭和17年</p> <p>昭和22年</p> <p>平成19年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>飼養動物の衛生管理およびワクチン・消毒指導の情報提供</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成29年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成21年4月</p> <p>平成10年4月</p> <p>昭和53年</p> <p>平成10年4月</p> <p>平成10年4月</p>								

附属施設の概要	6 国際食料情報学部の附属施設		
	国際食料情報研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	学部共通の課題の総合的な研究	平成10年4月
	宮古亜熱帯農場 (沖縄県宮古島市城辺字福里72-2) (98,262.00㎡)	熱帯農業の実習教育・試験研究	昭和63年
	7 生物産業学部の附属施設		
	生物資源開発研究所 (北海道網走市八坂196)	地域に根ざした生物産業・資源の研究	平成18年2月
	食品加工技術センター (北海道網走市八坂196)	食品加工に関する実践的教育・研究	平成16年4月
	網走寒冷地農場 (北海道網走市音根内59-8)	寒冷地大規模農場の実習教育 (432,174.00㎡)	昭和57年
	オホーツク臨海研究センター (北海道網走市能取港町1-1-2)	海洋動植物の生態・生育・繁殖に関する研究 (4,656.60㎡)	平成18年4月
	8 総合研究所 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	全学的な研究戦略の推進・実践	平成12年4月
	9 エクステンションセンター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	社会に対し多様な生涯学習の提供	平成10年4月
	10 コンピュータセンター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	情報処理に関する教育・研究	平成10年4月
	11 国際協力センター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	海外研究機関との交流ならびに協力 連携	平成18年4月
	12 「食と農」の博物館 (東京都世田谷区上用賀2-4-28)	教育・研究の成果を広く社会に公開	平成16年4月
13 生物資源ゲノム解析センター (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	本学及び学外との共同利用・共同 研究の企画、支援等	平成28年4月	

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「－」又は「該当なし」と記入すること。

教育課程等の概要（既設学部等）

（生物産業学部 北方圏農学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
総合教育科目	導入科目	フレッシュマンセミナー	1通	2			○			8	6		1		兼1	オムニバス	
		共通演習	1通	1				○		1					兼1		
		情報基礎（一）	1前	2				○							兼1		
		情報基礎（二）	1後	2				○							兼1		
	ツス関係科目	スポーツ・レクリエーション（一）	1前		1				○						兼1		
		スポーツ・レクリエーション（二）	1後		1				○						兼1		
	課題別科目	特別講義（一）	1・2通		2			○		3					兼11	オムニバス	
		特別講義（二）	1・2通		2			○							兼15	オムニバス	
		特別講義（三）	2通		2			○		2					兼13	オムニバス	
		特別講義（四）	2後		2			○							兼3	オムニバス	
	インターナショナル・スタディーズ（一）	1前		2				○							兼13	オムニバス	
		1後		2				○							兼1		
	備就科職目準	キャリアデザイン	2前		1				○	1							
		ビジネスマナー	2前		1				○	1							
		インターンシップ	3通		1				○	1							
	学部共通科目	ルリメ教育コア	基礎生物	1前			2	○								兼1	
			基礎化学	1前			2	○								兼1	
			基礎数学	1前			2	○								兼1	
			文章表現	1前			2	○			1						
小計（19科目）		—	7	17	8		—		8	6	0	1	0	兼57			
外国語科目	全学共通	基盤科目英語	英語（一）	1前	2				○						兼4		
			英語（二）	1後	2				○						兼4		
			英語（三）	2前	2				○						兼4		
			英語（四）	2後	2				○						兼4		
	学部共通科目	実用科目英語	英会話	1前		2			○						兼1		
			TOEIC英語（一）	2前		2			○						兼2		
			TOEIC英語（二）	2後		2			○						兼2		
		初修外国語科目	英語リーディング	3後		2			○						兼2		
			中国語（一）	1前		2			○						兼1		
			ロシア語（一）	1前		2			○						兼1		
中国語（二）	1後		2				○						兼1				
	ロシア語（二）	1後		2			○						兼1				
	応用中国語（一）	2前		2			○						兼1				
	応用中国語（二）	2後		2			○						兼1				
小計（14科目）		—	8	20	0		—		0	0	0	0	0	兼9			
専門教育科目	学科基礎科目	係人間関係	コミュニケーション学・心理学	1前		2		○						兼1			
			倫理学	2前		2		○						兼1			
			異文化理解	2後		2		○							兼3	オムニバス	
		科関係社会	日本国憲法	1前		2			○						兼1		
	北方地域の歴史と文化		2前		2			○						兼1			
	自然関係	化学	1前		2			○		1						オムニバス	
		生物学	1前		2			○			1						
		数学	1後		2			○							兼1		
		地学	1後		2			○							兼1		
	物理学	2前		2			○							兼1			
小計（10科目）		—	0	20	0		—		1	1	0	1	0	兼9			
学科専門科目	専門科目共通	生物産業学概論	1前		2			○		1					兼5	オムニバス	
		キャリアプランニング	3通		2			○		1							
		産業気象学	2前		2			○							兼1		
		健康とスポーツの科学	2後		2			○							兼1		
	専門基礎科目	北方圏農学概論	1前		2			○		8	6		1			オムニバス	
		生物資源各論	1後		2			○		1			1			オムニバス	
		植物バイオテクノロジー	1後		2			○		1	1					オムニバス	
		生態学	1後		2			○			1						
		遺伝学	1後		2			○			1						
		細胞生物学	2前		2			○		1	1					オムニバス	
		計量生物学	2後		2			○		1							
		動物バイオテクノロジー	2後		2			○		1							
		分子生物学	1後		2			○		1						オムニバス	
		バイオケミストリー	2前		2			○		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	専門基礎科目	土壌肥科学	2前	2		○			1						オムニバス	
		農業総合実務演習	3通	2			○		1							
		林業総合実務演習	3通	2			○		1							
		実験動物学	3前	2			○		1				1			
		動物生理学	3後	2			○		1				1			
	科学英語	4通	2				○		8	6						
	専門コア科目	植物分野	植物生産学	3前	2		○			2	1					オムニバス
			作物学	2前	2		○			1						
			植物分子生理学	2後	2		○			1						
			資源植物学	3前	2		○			1						
		家畜分野	植物病理学	3前	2		○			1						
			動物生産学	3前	2		○			1						
			動物生殖工学	2前	2		○				1					
			動物栄養学	2前	2		○						1			
		生体資源分野	動物飼養管理学	2前	2		○			1						オムニバス オムニバス
			家畜育種繁殖学	3後	2		○			1						
			保全生態学	3前	2		○			2	1					
			森林環境科学	2後	2		○			1	1					
	科領域	オホーツク学(一)	1通	2		○			1						兼2 兼11	
		オホーツク学(二)	2前	2		○			3	1						
北方圏農学実験(基礎編)		1通	2				○	1	2			1				
北方圏農学実習(一)		1通	3				○	8	6			1				
総合化科目	基礎生物・化学実験(一)	1通	2				○	1	3					オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		
	基礎生物・化学実験(二)	2通	2				○	3	1							
	北方圏農学実験(応用編)	2通	2				○	4	1							
	北方圏農学実習(二)	2通	2				○	8	6			1				
	北方圏農学特別実験・実習	3通	2				○	8	6			1				
	生物産業学演習(一)	3前	1				○	8	6			1				
	生物産業学演習(二)	3後	1				○	8	6			1				
	生物産業学演習(三)	4前	1				○	8	6			1				
	生物産業学演習(四)	4後	1				○	8	6			1				
	卒業論文	4通	4				○	8	6			1				
	小計(49科目)		—	43	54	0	—	—	8	6	0	1	0		兼19	
	合計(92科目)			—	58	111	8	—	—	8	6	0	1		0	兼80
学位又は称号		学士(農学)	学位又は学科の分野				農学関係									
卒業要件及び履修方法						授業期間等										
必修科目から58単位、人間関係科目及び社会関係科目から4単位、自然関係科目から4単位、専門コア科目から2単位、選択科目から56単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限：49単位(年間))						1学年の学期区分			2学期							
						1学期の授業期間			15週							
						1時限の授業時間			90分							

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要（既設学部等）																
(生物産業学部 海洋水産学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
総合教育科目	導入科目	フレッシュマンセミナー	1通	2			○			5	3		2		兼2 オムニバス	
		共通演習	1通	1				○		1						
		情報基礎 (一)	1前	2				○					1			
		情報基礎 (二)	1後	2				○					1			
	ツス関係科目	スポーツ・レクリエーション (一)	1前		1				○						兼1	
		スポーツ・レクリエーション (二)	1後		1				○						兼1	
	課題別科目	特別講義 (一)	1・2通		2			○					1		兼13 オムニバス	
		特別講義 (二)	1・2通		2			○			1				兼15 オムニバス	
		特別講義 (三)	2通		2			○							兼14 オムニバス	
		特別講義 (四)	2後		2			○							兼3 オムニバス	
		インターナショナル・スタディーズ (一)	1前		2			○							兼13 オムニバス	
		インターナショナル・スタディーズ (二)	1後		2			○							兼1	
	就職準備科目	キャリアデザイン	2前		1				○		1					
		ビジネスマナー	2前		1				○		1					
		インターンシップ	3通		1				○		1					
	学部共通科目	ルリ教育メディア	基礎生物	1前			2	○			1				兼1	
			基礎化学	1前			2	○							兼1	
			基礎数学	1前			2	○							兼2	
			文章表現	1前			2	○			5	3		2		
	小計 (19科目)	—	7	17	8		—		5	3		2		兼57		
外国語科目	全学共通科目	英語 (一)	1前	2				○							兼4	
		英語 (二)	1後	2				○							兼4	
		英語 (三)	2前	2				○							兼3	
		英語 (四)	2後	2				○							兼3	
	学部共通科目	実用科目英語	英会話	1前		2			○							兼1
			TOEIC英語 (一)	2前		2			○							兼2
			TOEIC英語 (二)	2後		2			○							兼2
			英語リーディング	3後		2			○							兼2
		初修外国語科目	中国語 (一)	1前		2			○							兼1
			ロシア語 (一)	1前		2			○							兼1
		中国語 (二)	1後		2			○							兼1	
		ロシア語 (二)	1後		2			○							兼1	
		応用中国語 (一)	2前		2			○							兼1	
		応用中国語 (二)	2後		2			○							兼1	
	小計 (14科目)	—	8	20	0		—							兼8		
専門教育科目	学科基礎科目	係人間関係	コミュニケーション学・心理学	1前		2		○							兼1	
			倫理学	2前		2		○							兼1	
			異文化理解	2後		2		○							兼3 オムニバス	
	科関係社会	日本国憲法	1前		2			○							兼1	
		北方地域の歴史と文化	2前		2			○							兼1	
	自然関係科	化学	1前		2			○							兼1	
		生物学	1前		2			○				1			兼1	
		地学	1後		2			○							兼1	
		統計学	2前		2			○		1					兼1	
		物理学	2前		2			○							兼1	
	小計 (10科目)	—	0	20	0		—		1			1		兼10		
専門教育科目	専門科目共通	生物産業学概論	1前	2			○								兼6 オムニバス	
		キャリアプランニング	3通	2			○			1					兼1	
		産業気象学	2前		2			○							兼1	
		健康とスポーツの科学	2後		2			○							兼1	
	専門基礎科目	水産と海洋の科学史	1前	2			○			1					兼2 オムニバス	
		海洋水産学概論	1後	2			○			5	3		2			
		野外調査学	1後	2			○			1						
		水圏増養殖学	1後	2			○			1						
		水圏無脊椎動物学	2前	2			○			1			1			
		水圏生態学	2前	2			○			1						
		水圏環境学	2前	2			○				1				兼1	
		水圏植物学	2前	2			○				1				兼1	
		魚類学	2後	2			○								兼1	
水圏動物生理学	2後	2			○					1						
進化生態学	2後	2			○			1								
海棲哺乳類学	2後	2			○			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	専門基礎科目	バイオテクノロジー概論	1後	2		○				1					兼1 兼8 オムニバス 兼1
		基礎遺伝学	2前	2		○									
		海洋水産学特別講義	2後	1		○				2					
		水産動物発生学	2後	2		○									
		水産微生物学	2後	2		○			1						
		プランクトン学	2後	2		○			1						
		水圏の環境情報学	2後	2		○						1			
		基礎分子生物学	2後	2		○									
		水産の法律学	3前	2		○									
		水産経営学	3前	2		○									
		個体群生態学	3後	2		○			1						
	科学英語	4通	2		○			5	3		2				
	専門コア科目	水産共生分野	水圏生物化学	3前	2		○			1					
			氷海の生態学	3前	2		○			1					
		水圏フードシステム分野	魚病学	3前	2		○			1					
		水圏資源学	3後	2		○			1		1			オムニバス	
科領学 目域際	オホーツク学 (一)	1通	2		○							1		兼2	
	オホーツク学 (二)	2前	2		○			4						兼11 オムニバス	
総合化 科目	海洋水産基礎実験(一)	1通	2				○	5	3		2			兼2 オムニバス	
	ホツク臨海実習(一)	1通	1				○	5	3		2			兼2 オムニバス	
	海洋水産体験実習	1通	1				○	5	3		2			兼2 オムニバス	
	海洋水産基礎実験(二)	2通	2				○	5	3		2			兼2 オムニバス	
	ホツク臨海実習(二)	2通	1				○	5	3		2			兼2 オムニバス	
	海洋水産専攻実験	3通	2				○	5	3		2			兼2	
	海洋水産演習(一)	3前	1				○	5	3		2			兼2	
	海洋水産演習(二)	3後	1				○	5	3		2			兼2	
	海洋水産演習(三)	4前	1				○	5	3		2			兼2	
	海洋水産演習(四)	4後	1				○	5	3		2			兼2	
	卒業論文	4通	4				○	5	3		2			兼2	
小計 (45科目)		—	45	39	0	—	—	5	3		2			兼29	
合計 (88科目)			—	60	96	8	—	5	3		2			兼87	
学位又は称号		学士 (農学)			学位又は学科の分野			農学関係							
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
必修科目から60単位、人間関係科目、社会関係科目及び自然関係科目から10単位、専門コア科目から4単位、選択科目から50単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。 (履修科目の登録上限：49単位 (年間))							1 学年の学期区分		2 学期						
							1 学期の授業期間		15 週						
							1 時限の授業時間		90 分						

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要（既設学部等）																	
(生物産業学部 食香粧化学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
総合教育科目	導入科目	フレッシュマンセミナー	1通	2			○			8	2				兼3	オムニバス	
		共通演習	1通	1						1							
		情報基礎 (一)	1前	2					○							兼1	
		情報基礎 (二)	1後	2					○							兼1	
	ツス関係科目	スポーツ・レクリエーション (一)	1前		1											兼1	
		スポーツ・レクリエーション (二)	1後		1											兼1	
	課題別科目	特別講義 (一)	1・2通		2			○		2						兼12	オムニバス
		特別講義 (二)	1・2通		2			○								兼15	オムニバス
		特別講義 (三)	2通		2			○		3	1					兼11	オムニバス
		特別講義 (四)	2後		2			○								兼3	オムニバス
		インターナショナル・スタディーズ (一)	1前		2			○								兼13	オムニバス
		インターナショナル・スタディーズ (二)	1後		2			○								兼1	
	就職準備科目	キャリアデザイン	2前		1				○	1							
		インターンシップ	3通		1				○	1							
		ビジネスマナー	2前		1				○	1							
	学部共通科目	ルリ教育メディア	基礎生物	1前			2	○		2	1					兼1	
			基礎化学	1前			2	○								兼1	
			基礎数学	1前			2	○								兼1	
			文章表現	1前			2	○								兼1	
	小計 (19科目)	—	7	17	8				8	2	0	0	0	兼57	—		
外国語科目	全学共通科目	英語 (一)	1前	2				○							兼4		
		英語 (二)	1後	2				○							兼4		
		英語 (三)	2前	2				○							兼3		
		英語 (四)	2後	2				○							兼3		
	学部共通科目	実用科目英語	英会話	1前		2			○							兼1	
			TOEIC英語 (一)	2前		2			○							兼2	
			TOEIC英語 (二)	2後		2			○							兼2	
		初修外国語科目	英語リーディング	3後		2			○							兼2	
			中国語 (一)	1前		2			○							兼1	
			ロシア語 (一)	1前		2			○							兼1	
	中国語 (二)	1後		2			○							兼1			
	ロシア語 (二)	1後		2			○							兼1			
	応用中国語 (一)	2前		2			○							兼1			
	応用中国語 (二)	2後		2			○							兼1			
	小計 (14科目)	—	8	20	0				0	0	0	0	0	兼10	—		
専門教育科目	係人科間目関係	コミュニケーション学・心理学	1前		2			○							兼1		
		倫理学	2前		2			○							兼1		
		異文化理解	2後		2			○							兼3	オムニバス	
	科関係目	日本国憲法	1前		2			○							兼1		
		北方地域の歴史と文化	2前		2			○							兼1		
	自然関係係科目	化学	1前	2				○		3						オムニバス	
		生物学	1前	2				○		2	1					オムニバス	
		数学	1後		2			○							兼1		
		地学	1後		2			○							兼1		
		統計学	2前		2			○		1						兼1	
		物理学	2前		2			○							兼1		
		小計 (11科目)	—	4	18	0				5	1	0	0	0	兼9	—	
	専門科目共通	生物産業学概論	1前	2				○		1						兼5	オムニバス
		キャリアプランニング	3通	2				○		1							
産業気象学		2前		2			○								兼1		
	健康とスポーツの科学	2後		2			○							兼1			
専門基礎科目	生物産業体験実習	1通	1					○	5	2					兼3		
	食香粧化学概論	1前	2				○		8	2					兼1	オムニバス	
	分析化学 (一)	1前	2				○		1	1					オムニバス		
	分析化学実験	1前	2				○		2	1							
	有機化学	1後	2				○		1								
	無機化学	1後	2				○			1							
	有機化学実験	1後	2				○		3								
	生物化学 (一)	2前	2				○		1								
	微生物学	2前	2				○			1							
	栄養学	2前	2				○		2						兼1	オムニバス	
	食品化学	2前	2				○		1	1						オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
専門教育科目	専門基礎科目	生物有機化学	2前	2			○			2								
		微生物学実験	2前	2					○	2	1							
		食品化学実験	2前	2					○	2	1							
		衛生学	2後	2			○			1								
		香料化学	2後	2			○			1								
		食香料素材化学	2後	2			○			2								
		生物化学実験	2後	2					○	2								
		物理化学	2後		2		○										兼1	
	専門コア科目	原科学	1前	2			○			1								
		分析化学(二)	1後	2			○			2							オムニバス	
		応用微生物学	2後	2			○				1							
		消化器と皮膚の生理学	3前	2			○			1								
		化粧品化学	3後	2			○			1								
		食品製造学	3後	2			○			2	1						オムニバス	
		生物化学(二)	2後		2		○			1								
		官能評価学	3前		2		○			2							オムニバス	
		機器分析学	3前		2		○			2							オムニバス	
		薬理毒性学	3後		2		○			1								
	食香料機能学	3後		2		○			1									
	科領学 目域際	オホーツク学(一)	1通		2		○										兼3	
オホーツク学(二)		2前		2		○			1	1						兼13 オムニバス		
総合 化科 目	化粧品製造学実習(一)	1後	1					○	5									
	食品製造学実習(一)	1前	1					○	2	1								
	食香料化学研究演習	1通	2				○		2	2						兼1		
	食品製造学実習(二)	3後	1					○	2	1								
	卒業論文	4通	4					○	8	2						兼1		
	科学英語	4通		2				○	8	2						兼1		
化粧品製造学実習(二)	3後		1				○	4										
小計(43科目)		—	60	23	0	—			8	2	0	0	0	0	兼19	—		
合計(87科目)		—	79	78	8	—			8	2	0	0	0	0	兼77	—		
学位又は称号		学士(農学)			学位又は学科の分野			農学関係										
卒業要件及び履修方法								授業期間等										
必修科目から79単位、人間関係科目から2単位、社会関係科目から2単位、自然関係科目から2単位(生物、化学を除く)、選択科目から39単位、合計124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録上限:49単位(年間))								1学年の学期区分		2学期								
								1学期の授業期間		15週								
								1時限の授業時間		90分								

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

教育課程等の概要（既設学部等）																		
(生物産業学部 自然資源経営学科)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
総合教育科目	導入科目	フレッシュマンセミナー	1通	2			○			4	4			2		オムニバス		
		共通演習	1通	1				○		1								
		情報基礎(一)	1前	2				○		1						兼1		
		情報基礎(二)	1後	2				○		1								
		スポーツ・レクリエーション(一)	1後		1				○							兼1		
	ツス関係科目	スポーツ・レクリエーション(二)	1前		1				○							兼1		
		特別講義(一)	1・2通		2			○		4				1		兼9	オムニバス	
	課題別科目	特別講義(二)	1・2通		2			○		1	1					兼13	オムニバス	
		特別講義(三)	2通		2			○			3					兼12	オムニバス	
		特別講義(四)	2後		2			○								兼3	オムニバス	
		インターナショナル・スタディーズ(一)	1前		2			○								兼13	オムニバス	
		インターナショナル・スタディーズ(二)	1後		2			○								兼1		
	備就職科目	キャリアデザイン	2前		1				○	1								
		インターンシップ	3通		1				○	1								
		ビジネスマナー	2前		1				○	1								
		基礎生物	1前			2		○		1								
	学部共通科目	基礎化学	1前			2		○		1								
		基礎数学	1前			2		○		1							兼1	
		文章表現	1前			2		○		1								
小計(19科目)			—	7	17	8		—	5	4	0	2	0	兼51	—			
外国語科目	全学共通科目	英語(一)	1前	2				○								兼4		
		英語(二)	1後	2				○								兼4		
		英語(三)	2前	2				○								兼3		
		英語(四)	2後	2				○								兼3		
	学部共通科目	実用科目	英会話	1前		2			○								兼1	
			TOEIC英語(一)	2前		2			○								兼2	
			TOEIC英語(二)	2後		2			○								兼2	
		初修外国語科目	英語リーディング	3後		2			○								兼2	
			中国語(一)	1前		2			○		1							
			ロシア語(一)	1前		2			○		1						兼1	
	小計(14科目)	中国語(二)	1後		2			○										
		ロシア語(二)	1後		2			○								兼1		
		応用中国語(一)	2前		2			○		1								
		応用中国語(二)	2後		2			○		1								
小計(14科目)			—	8	20	0		—	1	0	0	0	0	兼7	—			
専門教育科目	学科基礎科目	人間関係	コミュニケーション学・心理学	1前		2			○							兼1		
			異文化理解	2後		2			○		1					兼2	オムニバス	
			倫理学	2前		2			○							兼1		
			哲学	2後		2			○							兼1		
	社会関係	日本国憲法	1前		2			○								兼1		
		法律学	1前		2			○								兼1		
		北方地域の歴史と文化	2前		2			○								兼1		
		民法	2前		2			○								兼1		
	自然関係	化学	1前		2			○		1								
		生物学	2前		2			○								兼1		
		数学	1後		2			○								兼1		
		統計学	2前		2			○		1								
小計(12科目)		—	0	24	0		—	2	0	0	0	0	兼11	—				
学科専門科目	専門科目共通	生物産業学概論	1前	2				○		2	1					兼3	オムニバス	
		キャリアプランニング	3通	2				○		1								
		産業気象学	2前		2				○							兼1		
		健康とスポーツの科学	2後		2				○							兼1		
	専門基礎科目	自然資源経営学実習	1通	1					○	3	4			2				
		自然資源経営学概論	1前	2					○	3	4			2			オムニバス	
		経営学総論	1前	2					○		1							
		ミクロ経済学	1前	2					○							兼1		
		ネイチャーマネジメント	1後	2					○	1						兼3	オムニバス	
		企業経営学	1後	2					○		1							
簿記	1後	2					○					1						
財務会計論	2前	2					○					1						
経営管理論	2前	2					○			1								
マーケティング論	2前	2					○		1									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	専門基礎科目	マクロ経済学	2後	2			○						1		兼1 オムニバス オムニバス		
		森林資源機能論	2後	2			○										
		自然資源経営学実務演習(一)	1通		2			○		4	4		2				
		自然資源経営学実務演習(二)	2通		2			○		4	4		2				
		社会調査論	2前		2			○		1							
		生物産業経営史	2後		2			○		1			1				
		経営組織論	2後		2			○			1						
		自然資源経営学実務演習(三)	3通		2			○		4	4		2				
		水産資源環境学	3前		2			○		1							
		管理会計論	3前		2			○			1						
	水産資源生物学	3後		2			○		1								
	財務管理論	3後		2			○			1							
	専門コア科目	環境保全論	2前		2			○		1					兼1	オムニバス	
		財務諸表分析	2前		2			○			1						
		環境経済政策論	2前		2			○			1					兼1	オムニバス
		地域活性化システム論	2前		2			○		1	1						
		空間情報システム論	2後		2			○		1							
		地域環境ビジネス論	2後		2			○					1			兼1	
		地域産業創成学	2後		2			○									
		農業経営経済論	2後		2			○								兼1	
ネイチャー・ツーリズム論		3前		2			○								兼1		
森林資源育成学		3前		2			○								兼1		
水圏環境保全学	3後		2			○			1								
人的資源管理論	3後		2			○			1								
科領学 目域際	オホーツク学(一)	1通		2			○					1		兼2			
オホーツク学(二)	2前		2			○		1	2		1		兼11	オムニバス			
総合 化科 目	基礎ゼミナール	1通	5				○		3	3		2					
	自然資源経営学ゼミナール(一)	2通	5				○		3	4		2					
	自然資源経営学ゼミナール(二)	3通	5				○		3	4		2					
	卒業論文作成演習	4通	2				○		3	4		2					
	卒業論文	4通	4				○		3	4		1					
	小計(45科目)	—	48	52	0		—	6	4	0	2	0	0	兼22	—		
合計(90科目)			—	63	113	8	—	6	4	0	2	0	0	兼78	—		
学位又は称号		学士(経営学)	学位又は学科の分野				経営関係										
卒業要件及び履修方法						授業期間等											
必修科目から63単位、人間関係科目から4単位、社会関係科目から4単位、自然関係科目から2単位、専門コア科目から20単位、選択科目から31単位、合計124単位以上を修得すること。 (履修科目の登録上限：49単位(年間))						1学年の学期区分			2学期								
						1学期の授業期間			15週								
						1時限の授業時間			90分								

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学若しくは高等専門学校等の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

学校法人東京農業大学 設置認可等に関わる組織の移行表

平成31年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	→	平成32年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
東京農業大学					東京農業大学				
農学部<神奈川県厚木市> 3年次					農学部<神奈川県厚木市> 3年次				
農学科	170	-	680		農学科	170	-	680	
動物科学科	140	-	560		動物科学科	140	-	560	
生物資源開発学科	125	-	500		生物資源開発学科	125	-	500	
デザイン農学科	123	-	492		デザイン農学科	123	-	492	
応用生物科学部<東京都世田谷区> 3年次					応用生物科学部<東京都世田谷区> 3年次				
農芸化学科	150	-	600		農芸化学科	150	-	600	
醸造科学科	150	-	600		醸造科学科	150	-	600	
食品安全健康学科	150	-	600		食品安全健康学科	150	-	600	
栄養科学科	120	-	480		栄養科学科	120	-	480	
生命科学部<東京都世田谷区> 3年次					生命科学部<東京都世田谷区> 3年次				
バイオサイエンス学科	150	-	600		バイオサイエンス学科	150	-	600	
分子生命化学科	130	-	520		分子生命化学科	130	-	520	
分子微生物学科	130	-	520		分子微生物学科	130	-	520	
地域環境科学部<東京都世田谷区> 3年次					地域環境科学部<東京都世田谷区> 3年次				
森林総合科学科	130	-	520		森林総合科学科	130	-	520	
生産環境工学科	130	-	520		生産環境工学科	130	-	520	
造園科学科	130	-	520		造園科学科	130	-	520	
地域創成科学科	100	-	400		地域創成科学科	100	-	400	
国際食料情報学部<東京都世田谷区> 3年次					国際食料情報学部<東京都世田谷区> 3年次				
国際農業開発学科	150	-	600		国際農業開発学科	150	-	600	
食料環境経済学科	190	-	760		食料環境経済学科	190	-	760	
国際バイオビジネス学科	150	-	600		国際バイオビジネス学科	150	-	600	
国際食農科学科	110	-	440		国際食農科学科	110	-	440	
生物産業学部<北海道網走市> 3年次					生物産業学部<北海道網走市> 3年次				
北方圏農学科	100	10	420		北方圏農学科	91	0	364	定員変更(入学定員△9、編入学定員△10)
海洋水産学科	80	-	320		海洋水産学科	91	-	364	定員変更(入学定員11)
食香粧化学科	80	12	344		食香粧化学科	91	0	364	定員変更(入学定員11、編入学定員△12)
自然資源経営学科	90	5	370		自然資源経営学科	90	0	360	定員変更(編入学定員△5)
計					計				
	2,978	27	11,966			2,991	0	11,964	

東京農業大学大学院

農学研究科

農学専攻(M)	14	—	28
畜産学専攻(M)	12	—	24
バイオセラピー学専攻(M)	10	—	20
バイオサイエンス専攻(M)	30	—	60
農芸化学専攻(M)	25	—	50
醸造学専攻(M)	12	—	24
食品安全健康学専攻(M)	20	—	40
食品栄養学専攻(M)	12	—	24
林学専攻(M)	12	—	24
農業工学専攻(M)	8	—	16
造園学専攻(M)	12	—	24
国際農業開発学専攻(M)	12	—	24
農業経済学専攻(M)	10	—	20
国際バイオビジネス学専攻(M)	12	—	24
農学専攻(D)	5	—	15
畜産学専攻(D)	4	—	12
バイオセラピー学専攻(D)	3	—	9
バイオサイエンス専攻(D)	6	—	18
農芸化学専攻(D)	5	—	15
醸造学専攻(D)	2	—	6
食品栄養学専攻(D)	2	—	6
林学専攻(D)	4	—	12
農業工学専攻(D)	2	—	6
造園学専攻(D)	3	—	9
国際農業開発学専攻(D)	2	—	6
農業経済学専攻(D)	5	—	15
国際バイオビジネス学専攻(D)	5	—	15
環境共生学専攻(D)	5	—	15

生物産業学研究科

生物生産学専攻(M)	7	—	14
アクアバイオ学専攻(M)	5	—	10
食品香粧学専攻(M)	5	—	10
産業経営学専攻(M)	3	—	6
生物産業学専攻(D)	8	—	24

計 282 625

東京農業大学大学院

農学研究科

農学専攻(M)	14	—	28
畜産学専攻(M)	12	—	24
バイオセラピー学専攻(M)	10	—	20
バイオサイエンス専攻(M)	30	—	60
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
林学専攻(M)	12	—	24
農業工学専攻(M)	8	—	16
造園学専攻(M)	12	—	24
国際農業開発学専攻(M)	12	—	24
農業経済学専攻(M)	10	—	20
国際バイオビジネス学専攻(M)	12	—	24
農学専攻(D)	5	—	15
畜産学専攻(D)	4	—	12
バイオセラピー学専攻(D)	3	—	9
バイオサイエンス専攻(D)	6	—	18
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
	0	—	0 平成32年4月学生募集停止
林学専攻(D)	4	—	12
農業工学専攻(D)	2	—	6
造園学専攻(D)	3	—	9
国際農業開発学専攻(D)	2	—	6
農業経済学専攻(D)	5	—	15
国際バイオビジネス学専攻(D)	5	—	15
環境共生学専攻(D)	5	—	15

応用生物科学研究科

農芸化学専攻(M)	30	—	60
醸造学専攻(M)	20	—	40
食品安全健康学専攻(M)	20	—	40
食品栄養学専攻(M)	6	—	12
農芸化学専攻(D)	5	—	15
醸造学専攻(D)	2	—	6
食品安全健康学専攻(D)	3	—	9
食品栄養学専攻(D)	2	—	6

研究科の設置(届出)

生物産業学研究科

生物生産学専攻(M)	7	—	14
アクアバイオ学専攻(M)	5	—	10
食品香粧学専攻(M)	5	—	10
産業経営学専攻(M)	3	—	6
生物産業学専攻(D)	8	—	24

計 292 648

東京情報大学			
総合情報学部		3年次	
総合情報学科	400	10	1,620
看護学部			
看護学科	100	-	400

計	500	10	2,020
---	-----	----	-------

東京情報大学大学院			
総合情報学研究科			
総合情報学専攻(M)	15	-	30
総合情報学専攻(D)	3	-	9

計	18		39
---	----	--	----

→

東京情報大学			
総合情報学部		3年次	
総合情報学科	400	10	1,620
看護学部			
看護学科	100	-	400

計	500	10	2,020
---	-----	----	-------

東京情報大学大学院			
総合情報学研究科			
総合情報学専攻(M)	15	-	30
総合情報学専攻(D)	3	-	9

計	18		39
---	----	--	----

→